

学校だより ~3月特別号~

URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/daigonishi-s/>

E-Mail daigonishi-s@edu.city.kyoto.jp

〒601-1378 京都市伏見区醍醐川久保町1 TEL571-0221 fax571-4629

平成30年3月14日
京都市立醍醐西小学校
校長 森川 浩孝



保護者の皆様にはお忙しい中、2月に実施いたしました「学校評価」のアンケートにご協力いただきありがとうございました。また、児童には日頃の学習や学校生活の様子についてふり返り、自己評価を実施いたしました。保護者の皆様からいただきました学校評価と児童の自己評価を通して、学校の日頃の取組を見直すきっかけにするとともに、保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい教育のあり方を探っていきたいと考えています。今回は、158通の回答をいただき、結果の分析と考察を行いました。

平成29年度 後期 学校評価について

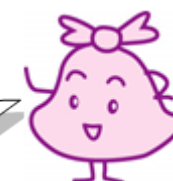
保護者			子ども			保護者		
1. お子たちは、楽しく学校へ通っていますか。	44.2%	46.2%	8.3%	1.3%		15.5%	61.9%	16.8%
2. お子たちは、自分からあいさつをしていますか。	11.6%	54.8%	29.7%	3.9%		23.9%	54.8%	19.4%
3. お子たちは、友だちと仲よく過ごしていますか。	37.6%	56.1%	6.4%			12.9%	44.5%	21.3%
4. お子たちは、学校での様子を家で伝えていますか。	30.6%	47.1%	20.4%	1.9%		22.7%	63.0%	11.0%
5. お子たちは、学校や学級の約束を守っていますか。	28.7%	59.2%	10.2%	1.9%		22.7%	61.0%	14.9%
6. お子たちは、困ったことを誰に相談していますか。 ①家族②先生③友だち④その他	88.5%	3.2%	2.6%	5.8%		21.3%	60.6%	14.2%
7. 早ね・早起き・朝ごはんなど基本的な生活習慣が身についていますか。	34.6%	44.9%	14.7%	5.8%		※裏面では、子どもたちの姿や保護者の皆様のご意見から、分析と考察を行いました。		
8. 毎日の授業は、わかりやすく楽しそうですか。	17.2%	59.2%	19.7%	3.8%				
9. 毎日、忘れずに宿題をしていますか。	49.7%	36.3%	10.2%	3.8%				
10. ご家庭で、お子たちの宿題や学習道具の点検をしていただいていますか。	23.6%	33.1%	28.7%	14.6%				
11. お子たちは、家で読書をしていますか。	14.0%	23.6%	39.5%	22.9%				
12. お子たちは宿題の他に、自主勉強を進んでしていますか。	14.0%	32.5%	31.8%	21.7%		各グラフは左から順に A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない の割合を表しています。		
13. 学校行事や部活動は、子どもたちにとって有意義なものになっていますか。	36.9%	52.2%	6.4%	4.5%				
14. いじめや仲間はずれのない学校づくりができていますか。	20.6%	58.1%	14.2%	7.1%				
1. 楽しく学校へ通えています。	52.6%	32.2%	10.0%	5.2%		子どもの姿や保護者の皆様のご意見から、分析と考察を行いました。		
2. 自分からあいさつができています。	32.7%	37.0%	22.7%	7.6%				
3. 友だちとなかよくすごせています。	71.1%	20.4%	7.1%	1.4%				
4. 学校でのようすを自分から家の人に話しています。	37.9%	31.3%	18.0%	12.8%				
5. 学校やクラスの約束を守れています。	45.1%	30.6%	18.9%	5.3%				
6. こまったことはだれにそうだんしていますか。 ①家族②先生③友だち④その他	62.5%	13.5%	22.1%	1.9%		各グラフは左から順に A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない の割合を表しています。		
7. 『早ね・早起き・朝ごはん』ができています。	45.7%	28.8%	15.4%	10.1%				
8. 学校の勉強はわかりやすく楽しいです。	42.2%	29.4%	15.6%	12.8%				
9. 毎日、わすれずに宿題ができています。	42.4%	31.9%	11.9%	13.8%				
10. 宿題や学習の用意をわすれずにじゅんびできています。	45.5%	31.8%	13.7%	9.0%				
11. 家で読書をしています。	24.6%	21.8%	17.5%	36.0%		各グラフは左から順に A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない の割合を表しています。		
12. 家で、宿題のほかに自主勉強などの勉強を自分から進んでしています。	33.6%	15.6%	22.7%	28.0%				
13. 行事や部活動などをがんばっています。	62.7%	22.5%	8.1%	6.7%				
14. いじめや仲間はずれをしていません。	77.3%	14.2%	4.3%	4.3%		各グラフは左から順に A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない の割合を表しています。		
15. 家庭・地域・学校が連携し教育を進めていますか。	15.5%	61.9%	16.8%	5.8%				
16. 学校から家庭・地域への情報発信は届いていますか。	23.9%	54.8%	19.4%	1.9%				
17. 学校のホームページをご覧になりますか。①毎日見ている②時々見ている③あまり見ていない④見ていない	12.9%	44.5%	21.3%	21.3%		各グラフは左から順に A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない の割合を表しています。		
18. 学校の学習環境は、整っていると思いますか。	22.7%	63.0%	11.0%	3.2%				
19. 学校安全の取組は、進んでいると思いますか。	22.7%	61.0%	14.9%	1.3%				
20. 醍醐西教育に満足されていますか。	21.3%	60.6%	14.2%	3.9%		各グラフは左から順に A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない の割合を表しています。		
15. 家庭・地域・学校が連携し教育を進めていますか。	15.5%	61.9%	16.8%	5.8%				
16. 学校から家庭・地域への情報発信は届いていますか。	23.9%	54.8%	19.4%	1.9%				

子どもを共に育む
京都市民憲章



京都はくみ憲章
社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう！

この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます。
コミュニティ回収や古紙回収等にお出しください。



前期学校評価（2月）の分析・考察

【A…そう思う B…大体そう思う C…あまり思わない D…思わない】

【『楽しい・分かる・できる』が実感できる授業をめざして】

設問8「学校の勉強は分かりやすく楽しいですか」では、A/B（そう思う／大体そう思う）の割合が、学校全体で約70％の割合となっています。学年が上がるにつれて、学習内容は難しくなります。アンケートでもその結果が大きく影響しています。『10歳の壁』ということばがあります。4年生頃になると、体の成長も著しいですが、学習内容も頭の中でイメージして考えたり、抽象的に考えたりする必要があるなど難しくなります。そのためには、基本的な計算能力などを身につけておくことが、大切になります。そのために、掃除後行っている、数の広場での基礎基本の習熟や計算検定に向けての取組を続けていきたいと思います。

設問9「毎日忘れず宿題をしていますか」では、約75％程度の児童ができていますと答えています。また、設問12にある自主学習については、約半数が取り組んでおり、低学年では70％以上の児童ががんばって取り組んでいます。しかし、学年を問わず、20％前後の児童ができていないと答えています。また、宿題ができていない児童は、自主学習も取り組んでいない傾向があるため、学習に対して苦手意識の強い児童がさらに苦手になっていくことが考えられます。

学習した時はできていても、時間がたつにつれて忘れてしまいます。繰り返し取り組むことで少しずつ定着していきます。また、家庭学習の定着には、ご家庭と学校との連携が重要です。今後も『家庭学習の手引き』を参考に、ご協力をよろしくお願いいたします。

ご家庭へのお願い

◆子ども達が、集中して学習できる環境づくり◆

学習中は、テレビを消して「ながら勉強」にならないような環境づくりが大切です。

◆子ども達の「やる気」が出る励ましの声かけ◆

「丁寧に字が書けたね。」「集中して学習ができたね。」
などお家の方の一言で子ども達の学習意欲が高まります。
これからもどうぞよろしくお願いいたします。



自由記述欄に頂いたご意見・ご質問

※同様のご意見はまとめてたり要約したりして掲載させていただいています。

- ・たてわり登山はとてもよい活動だと思う。
- ・良いことはほめ、悪いことは思いきり叱ってもらう指導は、子どもたちの成長にとって大切で、ありがたい。
- ・親の相談には耳を傾けていただいてうれしく思う。
- ・子ども達の言葉遣いが気になる。
- ・学校全体の雰囲気には違和感・違和感を覚えることがある。
- ・集団登校のできない子が年々増えているのが気がかり。
- ・休みの日に遊びに行く時に「友だちもお金を持ってきているから持っていく。」と毎週のように言われ困る。
- ・先生の怒り方が気になる。感情で怒るのはやめていただきたい。
- ・先生によって指導や指示の内容が違う時があるので揃えてほしい。
- ・掃除の時、役割を順番にしてほしい。
- ・SNSや染毛など、家庭での指導も大切。
- ・暗くなくても公園で遊んだり、土曜・日曜や平日の夕方に子どもだけでスーパーやゲームセンターに居たりするのを見かけるので、パトロールや子どもや家庭への指導を強化してほしい。

【規範意識を高めるために】

設問5「学校やクラスの約束を守れています」では、前期と比べてA/B（そう思う／大体そう思う）の割合が、学校全体で7％程度低くなっています。学年によって傾向が異なりますが、学年が上がる毎に低くなる傾向があります。また、設問2「あいさつが自分からできていますか」では、前期と比べてA/B（そう思う／大体そう思う）の割合が、学校全体で10％程度低くなっています。学年毎に見ると、1年生では94％程度できていますが、設問5と同様に学年が上がる毎にできていると答える児童が減少し、高学年では60％前後になっています。

学校生活の中では、登校班やたてわり活動で高学年が優しく関わる場面が見られます。高学年が低学年の「お手本になりたい。」と思えるような取組も工夫していきたいと思います。また、低学年は「ルールを守らなければ叱られるから。」という意識も強いと思われます。そこから、「みんなが気持ちよく安全に過ごすために進んでルールを守ろう。」という意識を高めていけるようにルールやマナーを守ることの大切さを、『きらりタイム』などの機会も活用しながら、各学年に応じて話し合っていきたいと思います。また、子どもたちの規範意識を高めるためには、わたしたち大人が子どものモデルとなり、「ルールを守ることは当然である」という模範を示していく必要があります。学校・保護者・地域と連携を図りながら、子どもたちの規範意識を高めていけたらと考えています。

【いじめの根絶に向けて】

設問14「いじめや仲間はずれをしていません」について、A/B（そう思う／大体そう思う）と答えた児童の割合が、約90％と10月とは割合があまり変わっていませんが、保護者の方への問い「いじめのない学校づくりができていますか」の、A/B（そう思う／大体そう思う）の割合は、約80％と低いことが現状です。子どもたちの友だちとの接し方を見ても、また子どもたちの友だちに対する思いを聞いても、ちょっとしたトラブルから友だちが嫌がることをしたりされたりということが日常的にあります。「絶対にいじめや仲間はずれをしない」と言える子どもを育てるために、自己存在感・自己有用感を高め、相手の気持ちになって考えることができるようにしていく必要があります。道徳の授業やたてわり活動の充実、『きらりタイム』のように友だちとの関わり方について考える学習を通して、また、地域行事や非行防止教室、ケータイ教室など外部機関と連携した学習活動の充実なども図っていききたいと思います。

- ・ホームページの更新もっとしてほしい。
- ・先生方は子どもたちにしっかりと向き合って下さり、連絡も密でとても熱心に関わって下さっている。
- ・わが子も担任の先生が大好きで安心して学校に通学させることができています。
- ・相手を思いやれる、いじめのない学校づくりをお願いしたい。
- ・一人一人の子ども達の心の叫びを受け止めてやってほしい。
- ・登山を行う季節をもう少し暖かい時期に検討してほしい。
- ・きびしく教育してほしい。
- ・一斉指導や個々の指導をうまく使い分けてほしい。
- ・夏休み・冬休みの宿題の量が多すぎるように思う。もう少し加減してほしい。
- ・先生方だけが頑張って子どもたちを指導するだけでなく、親の協力も必要。

いただいたご意見・ご質問は、全教職員で共有・検討し、今後の取組に活かしてまいります。保護者の皆様には、学校だよりなどで取組としてご紹介することで、お答えしていきたいと考えています。
今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。